

会 議 録

会 議 の 名 称	第1回一宮生活圏の拠点づくり検討委員会	
開 催 日 時	平成28年10月31日（月）15時30分～17時00分	
開 催 場 所	一宮市民局 2階 第3・4会議室	
議長（委員長・会長）氏 名	小林 國男	
委 員 氏 名	（出席者） 小林國男、勝部久和、栗山利也、大上正文、梶浦廣人、 稲垣幸祐、枋尾隆治、薄木加代子、宮辻明美、可藤和成、川戸恵子、田路麻耶、上山まさる	（欠席者） なし
事 務 氏 名	宍粟市 企画総務部：中村部長、世良次長 一宮市民局：榎谷局長、井上副局長 地域創生課：山本課長、原係長、前平主査	
傍 聴 人 数	0名	
会議の公開・非公開の区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開・非公開	（非公開の理由）
決 定 事 項	（議題及び決定事項） 1．開会 2．あいさつ 3．委嘱状交付 4．自己紹介 5．委員会の組織について 6．検討委員会正副委員長の選出について 委員長（小林國男） 副委員長（栗山利也） 7．協議事項 宍粟市地域創生総合戦略と公共施設について 生活圏ネットワーク構想について 一宮町域の生活圏の拠点づくりについて 8．その他 ・検討委員会スケジュールについて ・次回開催日11月中下旬	
会 議 経 過	別紙のとおり	
会 議 資 料 等	別紙のとおり	
議 事 録 の 確 認 （記名押印）	（委員長等） _____	

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容
企画総務部長	1 . 開会 2 . あいさつ 人口減少対策として地域創生の取り組みが本年度から本格化しています。地域創生の総合戦略では、住む・働く・産み育てる・まちの魅力の4つの柱を中心に取り組み、その中で地域の拠点である生活圏の拠点をいかにつくっていくかが大切です。賑わいをつくり、地域の活性化のためにどういう拠点・施設がよいか、色々と意見をいただきたいと思います。
事務局	3 . 委嘱状の交付 4 . 自己紹介 5 . 委員会の組織について (事務局より説明) 6 . 検討委員会正副委員長の選出について 委員長 小林 國男 副委員長 栗山 利也
事務局 事務局	7 . 協議事項 宍粟市地域創生総合戦略と公共施設について 生活圏ネットワーク構想について 一宮町域の生活圏の拠点づくりについて
委員	一宮保健福祉センターは、広さもあるし比較的綺麗ですので、集約せずにそのまま個別の状態で考えた方がよいのではないですか。センターいちのみやは、古いので建替えることには賛成ですが、市民局に集約するなら部屋を借りる時に不便になる可能性がありますので気をつけていただきたいです。
委員	話を聞いたところ、とても大きな話ですので、持ち帰って、再度検討させていただきたいと思います。
委員	平成7年以降人口減少が続いていましたが、その原因について市は把握されていますか。人口は減ったが雇用は創出しましたか。山崎町はミニ東京化しています。人口が減少することを前提として話が進められている気がします。ダ

	<p>ム機能が有効に働くか本気で考えなければならない。バスの利用も本当に役立っているのでしょうか。税金の無駄遣いになっていないでしょうか。市民局などの駐車場の確保はできるのでしょうか。年間の利用計画を作り維持できるかも考えなければならない。一宮には一宮文化センターの構想も以前ありました。後に残る良いものを作ってほしいと思います。</p>
事務局	<p>できるだけ多くの方にご意見をいただきたく思いますので、よろしくお願います。</p>
事務局	<p>絶対に建物を一つにしなければならないわけではありません。利便性を高め、賑わいを作るにはどうしたらよいかという方向で考えたいと思います。ピンポイントで建物をどうするかというよりも、まずはゾーンとしてこの地域をどうしていったらよいかという視点で考えていただけたらと思います。</p>
事務局	<p>地域をどのように魅力あるものにするかお知恵をどんどん提案いただきたいと思います。</p>
委員	<p>経済が回ることが必要であり人が居てこそその経済活動が大前提になってくると思います。若者定住のきっかけを作るには、新築・リフォームの助成や農地転用の規制緩和など必要ではないかと思います。</p>
委員	<p>考える順序として、生活圈づくりか市民局整備かどっちが先で後でしょうか。今年度中に地域の計画を立てるには時間が足りないのではないのでしょうか。また、川上の集落にある0.5のダムも見捨てないでいただきたいと思います。</p>
委員	<p>子育て世代の方もおられますので、未来に向けて明るく話がしたいと思います。</p>
委員	<p>子育て世代は、子どもを中心に物事を考えています。普段は一宮保健福祉センターを利用させてもらっていますが、子どもが遊べる公園がないのが不便です。子育て支援センターは、土日は閉まっていますし、雨の時遊べる施設があればよいです。例えば、図書館プラス子どもが遊べる空間であったり、一宮保健福祉センターなら中庭を活用できないでしょうか。</p>
委員	<p>施設は必要ですが、不便な場所だと行かなくなりますので、税金の無駄遣いになってしまいます。施設が点在していれば移動が大変なので1箇所に集めたほうがよいでしょう。</p>

委員	<p>健康体操を少人数で行っていますが、自宅に訪問したり色々な施設で行っています。センターいちのみやについては、23 団体が利用していますのでとても大切です。</p>
委員	<p>高齢者が増えてきていますので 1 箇所で行事が済む複合施設にすべきだと思います。</p>
委員	<p>ダム機能にとって、特に重要なのが売買できることです。農産物の出荷拠点が施設に入るのもよいと思います。高齢者の交通の問題もなんとかしてはならないです。住民の発想の転換も必要ではないでしょうか。</p>
委員	<p>各地域にちょっとした物を買えるところが必要です。商業施設と公共施設を兼ねたものが理想ですが、広いスペースがあるのでしょうか。よく練って考えないといけない。また、各自治会にもっと幅広く意見を聞いてもよいのではないのでしょうか。</p>
委員	<p>こんな大事な話を決めるには、スケジュール的に協議の時間が短いのではないのでしょうか。</p>
事務局	<p>現在の一宮市民局については、老朽化が進行し、耐震化対策を早急に進めなければいけない事情もありますので、その点もご理解願いたく思います。</p>
副委員長	<p>【閉会】</p> <p>行政側でもう少し整理が必要な部分もあったと思いますが、趣旨をご理解いただき、今後も皆さんで様々な意見を出してよいものを作っていきたいと思えます。本日はどうもありがとうございました。</p>